



みどりの風

公益財団法人
 奈良市生涯学習財団 月ヶ瀬公民館
 奈良市月ヶ瀬尾山 2815 番地
 TEL&FAX 0743-92-0346
 発行人 館長 上田 善紀
 発行日 平成29年12月15日(金) 第10号

ついな講座をしました

〜紅葉の月ヶ瀬湖巡り〜

11月19日(日)の紅葉まじりの日にお
 わせて、市街地から来訪した参加者が、
 長引のもみじの小径から湖畔の里つき
 がせまでの1.5kmを散策しました。

ガイドを務めていただいたのは、こ
 存じ、博識家で知られる窪田 良蔵さん
 (月瀬)。梅の資料館で月ヶ瀬の歴史や
 関連する著名人など、わかりやすく説
 明していただいた後、1時間あまりの
 行程をゆつくりと散策しました。

■窪田 良蔵さん(梅溪保勝会・理事長)
 …月ヶ瀬の魅力を正しく興味深く伝
 えるために、仲間と一緒に学び合っ
 ています。「月ヶ瀬には何度も訪れて
 いるが、初めて知る事が多かった」と
 と、帰り道で気軽に声をかけられる
 ことがとてもうれいのです。



参加者の質問に和やかに答える窪田 良蔵さん

茶芽子クラブ①

〜たこ焼き作り〜

11月8日(水)、小麦粉をかき混ぜる
 ことから焼き上げるまでの作業を4人
 一組で協力して行いました。



⇒ 楽しくタコを入れる東谷 桜大くん
 ⇐ 慎重に生地を入れる西浦 永弥子さん



■東谷 桜大くん(4年)…今日は、と
 ても楽しみにしていた。ひっくり返
 すのはむずかしかったなあ。

■西浦 永弥子さん(3年)…たこやま
 をひっくり返すのは、なぜなぞみた
 いやった。

茶芽子クラブ②

〜年末恒例・餅つき〜

12月9日(土)、徳家真さんにお世
 話をしていただき、餅つきを楽しみ
 ました。

■尾上 崇和くん(6年)…今日のお
 餅は、お米の味がしておいしかっ
 た。

■相和 伊織くん(4年)…つきたて
 のお餅が入ったぜんざいおいしか
 ったなあ。

■西浦 爽さん(4年)…茶芽っ子
 は、自分で作って食べられるから
 とても楽しいです。いっしょいっ
 しょ!

■橋本 千陽さん(5年)…初めての
 茶芽っ子でしたが、流しそつめん
 がとても楽しかったなあ。

■西脇 春菜さん(6年)…スーパ
 ーで売っているものより、茶芽っ子
 で作る食べ物、とってもおいし
 く感じる。普段、家ではできない
 体験がいっぱいできるので、来年
 もたくさん参加してほしいです。



竖杵(たてきね)で“千本もちつき”を楽しみました。

月ヶ瀬薫風

記事にしまし
 たように、「紅
 葉の月ヶ瀬湖
 巡り」と題した
 フィールドワ
 ークを実施しまし
 た。豊富な知識や見
 識をもつ窪田 良蔵
 さんから、わかりや
 すく解説をしてい
 だきました▼自分の
 住む土地について語
 れる人は、ふつうあ
 るまりないのでは
 ないでしょうか。で
 も、この月ヶ瀬には、
 実に多くの人たちが
 歴史や民俗、文化な
 どをしっかりと教え
 てくれる方々がいっ
 ぱいいます▼この3
 月に市街地から訪れ
 た方が、講師を務め
 てくれた人について

「本当に月ヶ瀬を愛
 しているんだと感じ
 ました」と感想を寄せて
 いました。私にとっ
 てもうれしい言葉で
 す▼新年を迎える準
 備に忙しくされてい
 ることでしょうか。ど
 うぞ、よいお年を。

梅の里字級

館外学習に行ってきました

小春日に恵まれた11月21日(火) ヤクルト三木工場への工場見学を実施しました。最新設備に驚かされましたが、それ以上にガイド役のヤクルト社員さんの軽妙な語り口に終始和やかな車内を過ごすことができました。



ハーブ演奏に聞き入りました 12月12日(火)、クリスマスコンサートとして、ヘルマンハーブの演奏を聞きました。ヘルマンハーブは、膝の上の上るほどの小さな楽器です。サロンの音楽なので、4人の演奏者を取り囲むようにして聞き入りました。あわただしい師走の屋下がり、澄み切った音色に心おだやかなひとときを過ごしました。

参加アンケートから

- うちも心がやわらかい、あつとつと時間の1時間半でした。
- めずらしい音楽なのでとてもよかったです。
- 楽しく時間が過ぎました。
- 自分の知らないことなど、新しい世界が見られて(梅の里字級は)楽しく過ごしている。家から外へ出る楽しみがある。



4人のハーブ奏者を取り囲んで間近にその音色を楽しみました。



俳句会

小谷ますみ・選

12月の俳句 月ヶ瀬句会より

- 冬立つや山影入れて湖たひら 由姫子
- 回覧板受けし垣根のひめつばき かつ野
- 工事終え規制解かるる冬隣 惠翠
- もの言はぬ紅葉八分の思案とこ ふうみ子
- 省略の景色よなりて冬に入る 雍子
- 鈴緒引く小さき画手七五三 旅人
- 冬日和猫に先立ち畑仕事 和代
- 光の合ふ波のてつぺん冬に入る ちず子
- 気象士の今朝は当りの小春かな 月城
- 傾き咲く山茶花太し一軒家 ますみ



月ヶ瀬小・中学生のみなさんへ

国語辞典のお話



国語辞典には3種類があることを知っていますか? 大辞典、中辞典、小辞典の3つです。大辞典は、全13巻からなる日本国語大辞典のことです。最も権威ある国語辞典です。一般家庭にあることはきわめてまれでしょう。公民館の図書室にあります。中辞典は、いわゆる一般的な国語辞典、小辞典とは、ポケットサイズのものです。その中辞典の代表格が広辞苑。10年ぶりに新語を加えたり不必要な語を削除したりする改訂がなされるニュースがありました。新しく辞書に加えられる言葉には、**いらつと、いちぢや、い、が、つ、り、の、の、の、の、の、ひ、ひ、前にはなかったような口語が入りました。言葉というものは、時代とともに少しずつ入れ替わっていくものですね。**「あたらつと(新)は、奈良時代では「あらたし」といわれていました。「やざんか」という花は「やんざんか」といわれていました。ごこの時代で間違った使い方が広まったというわけですね。きしよ、クケる、ほほほなどは、まだ定着していないことが多く採用されませんでした。

女性字級

寄せ植え作り

クリスマスやお正月を控えた11月30日(木)、冬の寄せ植えを楽しみました。グリーンアドバイザーの資格をもつ西森 美穂さん(石打・花の英宏園)を招いて色彩のバランスや花の配置などを丁寧に教わりました。



作業の手順を説明する西森 美穂さん



■西森 美穂さん...お飾り用の寄せ植えで寒い冬を楽しんで過ごしていただけたら...と思っています。彩りのある生活は、心をわくわくさせてくれます。お花を始めポットや土など一つ一つの材料がワンセットになったお手軽な講習会で寄せ植えファンが増えてほしいですね。

